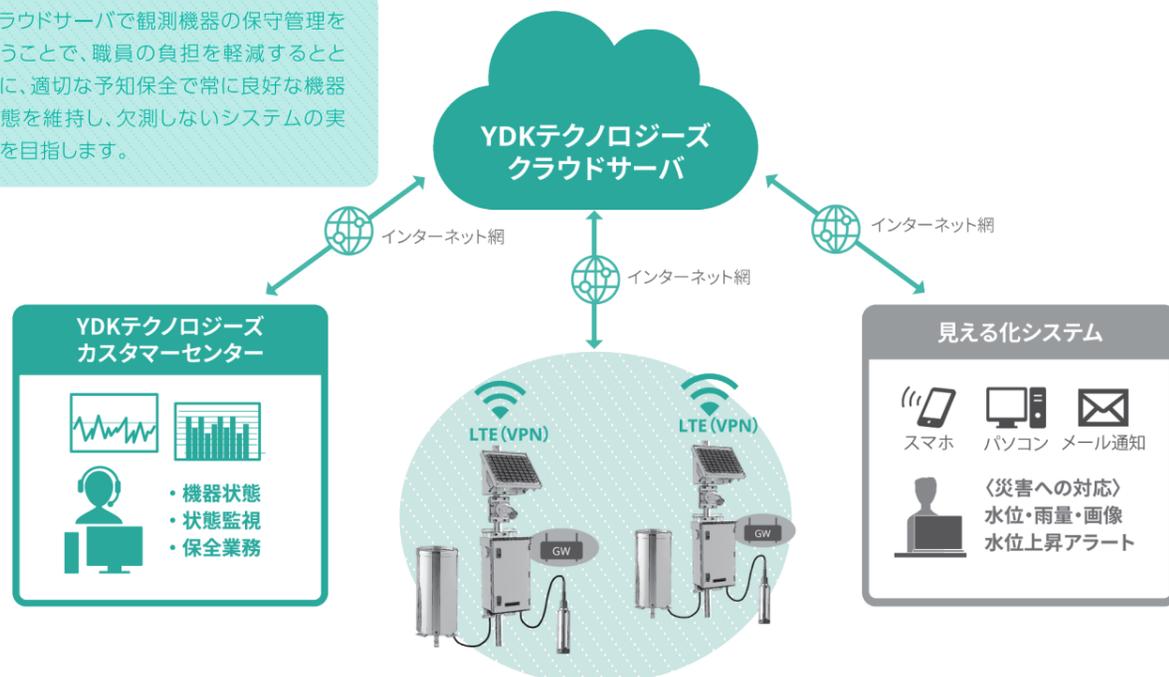


面倒なメンテナンスもすべておまかせください！

クラウドサーバで観測機器の保守管理を行うことで、職員の負担を軽減するとともに、適切な予知保全で常に良好な機器状態を維持し、欠測しないシステムの実現を目指します。



- インターネットを通じ、クラウドサーバ経由で観測機器の管理・監視を常時行います
- お困りの際に、直接お問い合わせいただける電話窓口をご用意しています



すべてカスタマーセンターにおまかせください！

- 保守管理代行
- 予知保全で欠測防止
- 機器一括管理・更新提案

<使用上の注意>
 ●本製品は本来の用途以外で使用した場合のいかなる事故や損害についても責任を負いかねます。
 ●本書で使用されている会社名・商品名は各社の登録商標または商標です。
 ●本書は万全を期して作成しておりますが、万一誤記等お気づきの点がありましたら弊社までご連絡ください。
 ●本書の記載内容はお断りなく変更することがありますのでご了承ください。
 ●本書の各社の登録商標または商標には、(TM) マークや (R) マークは表示していません。



自然を計り、自然と共存し、
 技術と創造で人々の安全な暮らしに貢献します

当社は、1852年に中村浅吉測量器械舗として創業し、中浅測器、横河ウェザック、横河電子機器、YDKテクノロジーズと社名変更を経て、気象・水文観測機器の開発・製造・販売を行ってまいりました。
 今後も事業理念をもとに、社会的使命を果たせるよう尽力してまいります。

株式会社YDKテクノロジーズ
 (旧：横河電子機器株式会社)

<https://www.ydktechs.co.jp/>



■ 本社 第2営業本部 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-23-13
 TEL : 03-3225-5364 FAX : 03-3225-5314
 ■ 関西支店 〒541-0044 大阪府大阪市中央区伏見町 2-1-1
 三井住友銀行高麗橋ビル 7F
 TEL : 06-4706-8026 FAX : 06-4706-8028
 ■ 神奈川営業所・カスタマーセンター 〒257-8502 神奈川県秦野市曾屋 500
 神奈川営業所 TEL : 0463-57-4543 FAX : 0463-84-8799
 カスタマーセンター TEL : 0463-57-5055 FAX : 0463-84-8799

災害情報管理システム

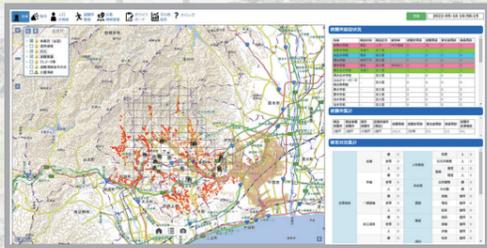
防災情報・災害情報を一元管理！！



クラウドを活用したソリューションで 災害対策をトータルサポート

共有ツールで刻一刻と変化する状況に対応

わかりやすい災害関連情報表示画面



電子地図上に災害関連情報を表示します。レイヤ表示で必要な情報のみ表示させることも可能です。

避難所の情報や各地区の被害状況なども同一画面で確認可能です。

誰が見ても一目で理解できる画面構成です。

スマートフォンから情報を登録できる



災害発生時に、現地にいる職員がその場の状況を手持ちのスマートフォンなどから登録できます。

災害発生状況、避難所の開設状況などのほか、画像登録もできるので状況がよりわかりやすく伝わります。

防災担当者へのメール配信



観測開始水位を超えたときや機器異常時など、あらかじめ登録したメールアドレスに通知します。

データを一元化し迅速な災害対応を強力サポート!

被害状況は?



自治体職員

避難発令はいつ出す?



自治体職員

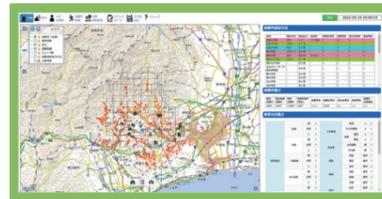
避難所は開いているの?



地域住民

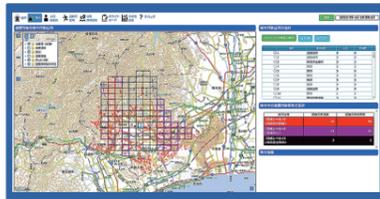
システムの導入で課題を解決!

情報収集の支援



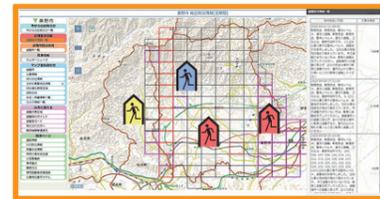
被害状況だけでなく、観測機器からのデータや関係各所からの情報など、災害に関するあらゆる情報を共有ツールへリアルタイムで集約し共有できます。

災害対応の支援



避難判断に必要な情報を網羅。電子地図上に表示することでリモート会議もスムーズ。共有ツールで関係各所との情報交換も素早く行えます。

災害関連情報の発信を支援



避難発令情報、避難所の開設状況などをWeb、SNS、メール等で迅速に配信し、住民自らの避難行動を促します。

災害対策を支援し迅速な意思決定につなげます

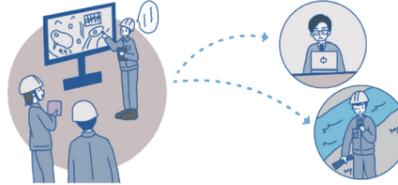
警戒レベルごとに避難対象区域を色分け



- 警戒レベルごとに色分け
- 警戒レベルごとの避難対象者数と世帯数を集計

『発令』画面の地図で、避難対象区域と発令区分を色分けでわかりやすく表示。適切なタイミングでの避難指示につなげます。

電子黒板を活用した災害対策支援



紙の地図上で行っていた作業を、電子地図上に置き換え、スムーズに対策会議を進められます。電子黒板に表示された地図に、直接手書き入力もでき、画面共有することでリモートでも迅速かつ正確に伝わります。

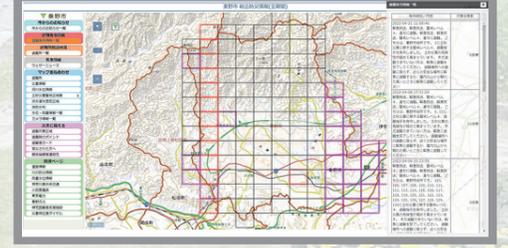
連絡の共有化と記録をスムーズに



職員間の連絡を仮想「ホワイトボード」機能で共有化できます。情報やり取りを随時記録できるので、報告書の作成時にも役立ちます。

地域住民の知りたいに答える

見やすいマップと充実したメニュー



自治体のサイトで防災マップを公開するとともに、さまざまな情報を配信できます。掲載するメニューは各自治体様のご要望に合わせて、フレキシブルに設定可能です。

たとえば...

- 自治体からのお知らせ
- 避難発令情報
- 避難所開設状況
- 気象情報
- 防災関連情報
- 関連サイトへのリンク(インフラ関連、災害伝言ダイヤルなど)

また、防災マップ上にさまざまな情報アイコンを重ねて表示できます。表示されたアイコンをクリックしたり、マウスカーソルを合わせるなどの操作を行うと、詳細情報を確認できます。



緊急時以外にも役立つ防災情報などを記載することで、地域住民の防災意識の向上が期待できます。

SNSやメールで情報を配信



当システムをSNSや緊急情報メールなどでの配信に活かすことで、電話での問合せを削減でき、職員の負担軽減が望めます。